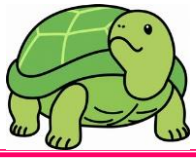
校長室だより



すまいる プラス １

「S」＋1

令和４年６月９日

半田市立亀崎小学校
発行者：橋本　寛也

すてきな絵画が届きました

６月１日（水）に、名古屋市在住の「小原さん」からすてきな絵画を学校に寄贈していただきました。寄贈に至る経緯は、５月中旬に小原さんより学校に連絡があり、自身作の亀崎小学校の絵を家に飾っているよりは、亀崎小学校に渡したいというのが始まりでした。そして６月１日に来校していただくことになりました。電話での内容なので、いつの時の絵なのか？どのような絵なのか？全く想像がつきませんでした。

当日は、二枚の絵を持ってきてくださいました。しっかりと丁寧に梱包してある額縁。梱包を解いてみると、学校の西門前の絵でした。そこには、今から横断歩道を渡ろうとする子どもたちの様子が描かれていました。小原さんによると、偶然、学校の校門から子どもたちが出てくる場面に出くわし、その光景がとても微笑ましかったので、スケッチブックに水彩画でスケッチしたそうです。そして、自宅に持ち帰り、その様子を収めた写真をもとに、約３ヶ月かけて作品として仕上げたそうです。

＜今日は課外授業＞

この話は、今から５年前のことで、２０１７年５月２９日の１０時から１１時頃だったとおっしゃっていました。この日は、いつもの絵描き仲間７～８人で亀崎の町を初めてスケッチに来たところで、天気がものすごくよい日で、ちょうど太陽の光が地面に反射して、その光が校門前の子どもたちを照らす、光り輝く光景だったとのことです。本当にたまたま亀崎に出かけ、たまたま学校の前を通りかかったところだったとのことでした。このような偶然が重なり、時を経て小原さんの作品が亀崎小学校へ贈られることになるとは…。偶然の出会いから、このようなことに展開するとは、人生、何が起こるか、何が待っているのか、本当にわかりません。やっぱり人との出会いからすべてがつながっていくんだなぁと心揺れ動く瞬間を味わいました。

もう一枚の絵は、花が描かれたものでした。その花は「フェイジョアの花」です。花言葉は、「情熱に燃える心」だそうです。フェイジョアは、南米原産で、６月頃の初夏に花をつけ、１０月頃の秋に甘酸っぱい実をつける木です。実際の花は小さいですが、花の絵を描くのは難しいため、描きたい部分を切り取ってこの作品に仕上げたそうです。この２作品とも、名古屋市の展示会で佳作を受賞されたそうです。

児童会の子たちが代表して絵画を受け取りました！

せっかく亀崎小学校へお越しいただいたので、児童会役員の子たちにも校長室に来てもらい、小原さんからこの絵を描いた経緯を子どもたちにも話していただきました。代表の子どもも、「大切に預からせていただきます。すてきな絵をありがとうございました。」とお礼のあいさつを伝え、小原さんの想いとともに絵画を受け取りました。

さあ、問題はこれから。どこに飾ろうか？校務主任とも相談して決めて行く予定です。

実は、この話には、まだ続きがあるんです。なんと、この週の５月３０日（月）に亀崎幼稚園の年長さんがさくらんぼの実をちぎりにきました。そのときに、ある園児が「明後日のジャムパーティーが楽しみです」と話してくれたとおり、６月１日にジャムパーティーを開いたので、亀崎幼稚園の先生方が先日のお礼ということでわざわざジャムを亀小まで届けに来てくださいました。これも何というタイミングなのか！それとも神様のお導きなのか！私は慌てて幼稚園の先生方に校長室に入ってもらえるようお願いし、この日の寄贈された西門の絵を見ていただきました。ご覧になった瞬間、「亀幼の子たちだ！」「さくらんぼ狩りの時のだ！」と先生方から声がもれました。５年前なので、現在の亀小の５年生にあたります。さくらんぼをきっかけに、すてきな絵が亀小に届いたことに「ちむどんどん」いたしました。

※「ちむどんどん」の意味が分からない人は調べてみよう。（沖縄の方言です）

学級目標・級訓が決定しました！

学　年	１組	２組	３組
１年生	みんな きらきら にっこり いちくみ	あいがいっぱい「〇〇合い」	
２年生	「うえの上」	みんなで、たすけあい！	ニコニコスマイル
３年生	なかよしクラス	心を一つに 明るく 元気に	SMILE
４年生	黄色いぼうし	七大力（セブンズパワー）	一日一笑
５年生	宇 宙	たこやきスマイル	だしまる
６年生	３６ピースのパズル	喜怒哀楽・輝く笑顔	はばたく
ひまたん	なかよく　げんきに　がんばる子		

スペースの関係上、学級目標・級訓の詳細内容までは記載できませんが、４～５月と一緒に生活してきた上で、このような学級をめざしていきたいというそれぞれ学級の思いが込められています。そのためにも「ＡＢＣを大切に！」最幸の１年にしていきましょう。